

		全専攻		専門選択科目		
環境経営論 (Business Administration of the Environmental Preservation)		1年	後期	2単位	選択	講義
		担当者(部屋番号)				
		赤坂道俊 (745)				
【 授 業 目 標 】						
<p>環境経営とは自然環境や生態系に負荷を与えない、あるいは負荷を最小にする企業経営をいいます。現代企業は豊かな社会を実現しましたが、その一方で我々の生活環境や地球環境に甚大なダメージを与え、地球温暖化、産業公害、産業廃棄物の不法投棄など深刻な環境問題や社会問題を発生させました。しかし、近年、優れた企業は人々の要請に応じて企業の社会的責任を自覚し、環境に配慮した経営に着手しています。環境経営論は21世紀の環境保全型企業、企業と環境ガバナンス、ビッグ・ビジネスの環境経営と課題を講義します。</p>						
【 授 業 方 法 】						
<p>毎時間、講義レジュメを配布して講義の理解を深めるようにしますが、講義では、できるだけ、欧米企業や、日本のエクセレント・カンパニーの環境経営の実践を紹介していきたいと考えています。</p>						
【 授 業 計 画 】						
<ol style="list-style-type: none"> 1 環境保全に対する世界の動き 2 日本の環境問題への取り組み 3 環境保全型企業 4 資本主義と企業の生産活動 5 企業責任について 6 循環型社会と環境経営 7 循環型社会と自然保護 8 保全戦略と持続可能性 9 企業の自己責任と環境問題 10 企業の環境経営原理と行動原則 11 企業と環境ガバナンス 12 経団連環境自主行動計画 13 PRTRとISO14001 14 ビッグ・ビジネスの環境経営 15 21世紀企業と環境経営ーまとめ 						
教科書	特になし。			評価方法	定期試験の成績、出席状況、課題の評価によって、評価する	
参考書	鈴木幸毅『環境経営学の確立に向けて』税務経理協会、1999。松下和夫『環境ガバナンス』岩波書店、2002			留意点	講義の理解を深めるTV番組、新聞報道を推薦する。課外での学習も重要である。	